

日時：平成 30 年 7 月 13 日（金）10：00-12：00

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター第 2 研修室

参加者：高松養護学校、高松市障がい福祉課、直島町住民福祉課、高松市保健センター  
就労支援部会）障害者就業・生活支援センターオリーブ  
精神保健福祉部会）障害者地域生活支援センターほっと  
相談支援部会）障害者生活支援センターたかまつ  
身体障害者支援部会）障害者生活支援センターあい  
発達障害部会）発達障害者支援センター「アルプスカガワ」  
こども部会）地域生活支援センターこだま  
居宅サービス事業所連絡会）高松市社会福祉協議会  
地域活動支援センタークリマ  
医ケアプロジェクト）支援センターこがも  
当事者団体・家族会連絡会）相談支援事業所ライブサポートセンター  
事務局）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点  
会長）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

17 名

#### 議題①各部会等報告

##### ・就労支援部会

広報委員会で、高校や専門学校に対する福祉サービスに関する広報活動を行っている。進路選択の 1 つとして障害福祉サービスがあるということを伝えている。

就労定着支援事業を高松市内の事業所（複数）が開始予定。ナカポツが行う定着支援業務との線引きが課題。

##### ・精神保健福祉部会

退院促進のため、市内病院に入院中の連携会議対象者（65 歳未満で 1 年以上入院している方）を 9 月から訪問予定。

##### ・相談支援部会

研修会「私たち相談支援専門員は、こうありたい！」を実施。8 月は、4 月の GSV で扱った事例の報告を行う予定。また、8 月以降で高松市健康福祉総務課による地域共生社会の実現に向けたアナウンスも行う予定。

##### ・身体障害者支援部会

6/28 に部会実施。アンケートの対象者は、18 歳以上 65 歳未満の障害福祉サービスの利用者（785 人）と支援者。95%の信頼度を得る調査にするには 452 件の回答が必要であると確認しているが、現実的に回収は困難と思われる。さらに次回部会で検討したい。

##### ・知的障害者支援部会

7/24 の部会は、育成会と中部養護の参加を得て実施予定。支援の参考になるような試みをと話し

合い、余暇支援に関するガイドブックの作成を考えている。

- ・発達障害部会

7/11 に部会実施。放課後児童クラブで気になる子ども（「疑い」への対応）や親の高齢化に備えた対応などの話題が出た。コア会議で検討して部会の方向性を出していきたい。

- ・こども部会

放課後等デイサービスのパンフレットを作成しようとの案があるが、ワムネットでの事業所の情報公開の状況を見ながら、必要性を検討していきたい。

- ・医ケアプロジェクト

来月実施予定。

- ・当事者団体・家族会連絡会

7/23 に第 1 回目の連絡会を実施予定。参加者に手話通訳は不要だが、UDトーク（有償アプリ）の希望が 3 名ある。

- ・居宅サービス事業所連絡会

7/10 に第 1 回目の連絡会を実施。28 名の参加（実行委員と相談支援含む）を得た。会が始まる前から参加者がグループ毎に名刺交換を活発にしていたことが印象的だった。

- ・中核-地域合同会議

基幹センターの相談傾向については、障害種別では精神障害が多く、対象者としては障害者が多い。紹介者としてはその他の関係機関や行政からが多く、地域住民からがまだ少ない。

8 月の運営会議にて、高松市健康福祉総務課による地域共生社会の実現に向けたアナウンスを行う予定。

### 議題②第 2 回全体会の内容について

略。

### 議題③圏域協議会ホームページについて

事務局から変更箇所の提案を行い、意見を収集する。

### 議題④県自立支援協議会の報告

平成 29 年度医療的ケア児支援促進モデル事業の実施自治体（宮崎県、安曇野市、町田市）について報告。

### 議題⑤その他

高松市障がい者施策推進懇談会にて、手話言語・障がい者コミュニケーション条例（仮称）の制定が検討されている。

**次回** 8 月 10 日（金）10：00-12：00 かがわりハ A V 会議室にて \*9：15-9：45 打合せ